

図解と事例で理解する資金繰り

資金繰りに関する財務の基礎知識 (札幌開催)

研修のねらい

企業の経営基盤を強化し、安定的に事業を継続するためには、資金の流れを理解することが重要です。また、資金繰り予想には、税制の基礎知識が不可欠です。

本研修では、持続的成長を目指すため、企業経営における資金の重要性、収益との関係について学びます。また、設備投資や資金繰りの考え方、資金繰り表の作成方法について演習を交えながら学びます。

※本研修では、コースNo.7「決算書の読み方講座（財務初級編）」やNo.20「財務分析の進め方（財務中級編）」も併せて受講されるとより効果的です。

研修期間

2027年 **2/16火** ~ **2/18木**
(3日間 21時間)

対象者

経営幹部、管理者

- ・ 資金管理の仕方を学びたい方
- ・ 財務の視点から経営判断力を高めたい方
- ・ 財務面での金融機関が見るポイントを学びたい方

定員 **25** 名

受講料 **32,000** 円(税込)

会場

(独) 中小企業基盤整備機構
北海道本部

札幌市中央区北2条西1丁目1-7
ORE札幌ビル6階

研修のポイント

- ✓ 企業経営における収益と資金の関係、金融機関が着目するポイントについて学びます。
- ✓ 様々な事例から資金の流れを把握し、資金繰り、資金構造について考えます。
- ✓ 演習を通じて資金繰り表を作成し、資金の側面から経営改善策について検討します。

月 日	時間	科目	内容
2/16 火	9:50 ~ 10:00	開講式・オリエンテーション	
	10:00 ~ 12:30	会計・財務管理の重要性	企業経営において適切な経営判断を行うために、必要となる会計・財務論点を学びます。 ◆ 企業経営と資金構造 ◆ 利益と資金の関係 ◆ 企業における資金の流れ ◆ 金融機関との交渉のポイント
	13:30 ~ 18:00	財務管理の基本的な考え方	経営における財務管理の重要性について、資金管理と収益性との関係について学び、円滑な資金の流れをつくるために必要な知識を習得します。 ◆ 運転資金の影響 ◆ 税金（法人税・消費税）の基礎と資金繰りへの影響
2/17 水	9:30 ~ 12:30	設備資金と資金調達	売上の変化や設備購入における利益・資金計画の考え方と注意点について、事例と演習を交えながら理解します。 ◆ 運転資金の影響（固定資産取得の収支予測） ◆ 設備投資計画の基礎 ◆ 資金調達、優遇税制、補助金利用の例 ◆ 成長性と安全性を両立させる設備投資・経営戦略のポイント
	13:30 ~ 18:30		
2/18 木	9:30 ~ 12:30	事業継続のための資金管理・資金繰り	資金繰りの考え方、資金繰り表の作成について、様々な事例を通じて学ぶとともに、ケース教材で資金繰り表作成から課題の抽出、改善策検討を行います。 ◆ 手詰まりを防ぐ資金繰りのポイント ◆ 資金繰り表の作成方法 ◆ 資金繰り表の見方・改善への活かし方 ◆ 補助金を活用する場合の設備資金計画と資金繰り表
	13:30 ~ 16:30		
	16:30 ~ 16:50	終講式	

※研修内容・日程等は変更になる可能性がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



長尾公認会計士事務所
代表 公認会計士

長尾 義敦（ながお よしあつ）

2002年公認会計士試験合格後、朝日監査法人（現 あずさ監査法人）に12年勤務し、2014年長尾公認会計士事務所として独立
＜主な業務内容・実績＞
事業再生・経営改善計画策定支援
M&A支援、事業承継支援
研修講師（経営者研修、支援機関研修）



佐藤義仁公認会計士事務所
代表 公認会計士

佐藤 義仁（さとう よしひと）

1992年公認会計士試験合格後、朝日新和会計社（現 あずさ監査法人）に29年間勤務し、2021年 佐藤義仁公認会計士事務所として独立
＜主な業務内容・実績＞
法定監査
M&A支援、リストラクチャリング、内部統制高度化コンサル、コンプライアンス体制強化、内部監査コンサル
研修講師（支援機関研修）

